半田市道路占用料条例等の一部を改正する条例をここに公布する。

令和七年三月二十六日

半田市長 久世孝宏

半田市条例第十五号

半田市道路占用料条例等の一部を改正する条例

(半田市道路占用料条例の一部改正)

第一条 半田市道路占用料条例(昭和四十四年半田市条例第三十三号)の一部を次のように改正する。

別表を次のように改める。

(別紙のとおり)

(半田市水路等の管理に関する条例の一部改正)

第二条 半田市水路等の管理に関する条例(昭和四十四年半田市条例第三十四号)の一部を次のように改正する。

別表を次のように改める。

(別紙のとおり)

附則

この条例は、令和七年四月一日から施行する。

(半田市道路占用料条例)
別表(第二条関係)

占用物件の種類	区分	単位	占用料
法第三十二条第一項第一号に掲げる工作物	第一種電柱	一本につき一年	九九〇円
	第二種電柱		一、五〇〇円
	第三種電柱		二、〇〇〇円
	第一種電話柱		八八〇円
	第二種電話柱		一、四〇〇円
	第三種電話柱		一、九〇〇円
	その他の柱類		八八円
	共架電線その他上空に設ける線類	長さ一メートルにつき一年	九円
	地下に設ける電線その他の線類		五円
	路上に設ける変圧器	一個につき一年	八六〇円
	地下に設ける変圧器	占用面積一平方メートルにつき一年	五三〇円
	変圧器その他これに類するもの及び公衆電話所	一個につき一年	一、八〇〇円
	郵便差出箱		七四〇円
	広告塔	表示面積一平方メートルにつき一年	二、二〇〇円
	その他のもの	占用面積一平方メートルにつき一年	一、八〇〇円
法第三十二条第一項第二号に掲げる物件	外径〇・〇七メートル未満のもの	長さ一メートルにつき一年	三七円
	外径〇・〇七メートル以上〇・一メートル未満のもの		五三円
	外径〇・一メートル以上〇・一五メートル未満のもの		七九円
	外径〇・一五メートル以上〇・二メートル未満のもの		一一〇円
	外径〇・二メートル以上〇・三メートル未満のもの		一六〇円
	外径〇・三メートル以上〇・四メートル未満のもの		二二〇円
	外径〇・四メートル以上〇・七メートル未満のもの		三七〇円
	外径〇・七メートル以上一・〇メートル未満のもの		五三〇円
	外径一メートル以上〇のもの		一、一〇〇円

法第三十二条第一項第三号に掲げる施設	自動運行補助施設	法第二条第二項第五号に規定する自動運行装置による検知の対象として設置する導線その他の線類	地下に設けるもの	長さ一メートルにつき一年	五円
			その他のもの		一八円
		道路の構造又は交通の状況を表示する標示柱その他の柱類	一本につき一年	一、四〇〇円	
	その他のもの	上空に設けるもの	占用面積一平方メートルにつき一年	八八円	
			地下に設けるもの	五三〇円	
		その他のもの	一、八〇〇円		
法第三十二条第一項第四号に掲げる施設			占用面積一平方メートルにつき一年	一、八〇〇円	
法第三十二条第一項第五号に掲げる施設	上空に設ける通路		占用面積一平方メートルにつき一年	一、一〇〇円	
	地下に設ける通路		一年	六六〇円	
	その他のもの			一、八〇〇円	
法第三十二条第一項第六号に掲げる施設	祭礼、縁日等の際し、一時的に設けるもの		占用面積一平方メートルにつき一日	三三円	
	その他のもの		占用面積一平方メートルにつき一月	三三〇円	
令第七条第一号に掲げる物件	看板(ア一子であるものを除く。)	一時的に設けるもの	表示面積一平方メートルにつき一月	三三〇円	
		その他のもの	表示面積一平方メートルにつき一年	二、二〇〇円	
	標識		一本につき一年	一、四〇〇円	
	旗ざお	祭礼、縁日等の際し、一時的に設けるもの	一本につき一日	三三円	
		その他のもの	一本につき一月	三三〇円	

	幕（令第七号に掲げる工事用施設であ るものを除く。）	祭礼、縁日等に際し、一時的 に設けるもの	その占有面積一 平方メートルに つき一月	一一〇円
		その他のもの	その占有面積一 平方メートルに つき一月	一一〇円
	アーチ	車道を横断するもの	一基につき一月	一一、二〇〇円
		その他のもの		一、一〇〇円
令第七条第二号 に掲げる施設		占有面積一平方 メートルにつき 一年	一、八〇〇円	
令第七条第三号 に掲げる施設		占有面積一平方 メートルにつき 一年	近傍類似の土地 の価格に〇・〇三 一を乗じて得た 額	
令第七条第四号 に掲げる工事用 施設及び同条第 五号に掲げる工 事用材料		占有面積一平方 メートルにつき 一月	一一〇円	

備考

- 一 第一種電柱とは、電柱(当該電柱に設置される変圧器を含む。以下同じ。)のうち三条以下の電線(当該電柱を設置する者が設置するものに限る。以下二の号において同じ。)を支持するものを、第二種電柱とは、電柱のうち四条又は五条の電線を支持するものを、第三種電柱とは、電柱のうち六条以上の電線を支持するものをいふものとする。
- 二 第一種電話柱とは、電話柱(電話その他の通信又は放送の用に供する電線を支持する柱をいい、電柱であるものを除く。以下同じ。)のうち三条以下の電線(当該電話柱を設置する者が設置するものに限る。以下二の号において同じ。)を支持するものを、第二種電話柱とは、電話柱のうち四条又は五条の電線を支持するものを、第三種電話柱とは、電話柱のうち六条以上の電線を支持するものをいふものとする。
- 三 共架電線とは、電柱又は電話柱を設置する者以外の者が当該電柱又は電話柱に設置する電線をいふものとする。

- 四 表示面積とは、広告塔又は看板の表示部分の面積をいうものとする。
- 五 表示面積、占用面積若しくは占用物件の面積若しくは長さが一平方メートル若しくは一メートル未満であるとき、又はこれらの面積若しくは長さに一平方メートル若しくは一メートル未満の端数があるときは、一平方メートル又は一メートルとして計算するものとする。
- 六 占用料の額が年額で定められている占用物件に係る占用の期間が一年未満であるとき、又はその期間に一年未満の端数があるときは月割をもつて計算し、なお、一月未満の端数があるときは一月として計算し、占用料の額が月額で定められている占用物件に係る占用の期間が一月未満であるとき、又はその期間に一月未満の端数があるときは一月として計算するものとする。
- 七 占用の期間が一月未満の占用についての占用料の額は、この表にもし算定された額に百分の百十を乗じた額とし、その額に十日未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てる。

(半田市水路等の管理に関する条例)

別表 (第十条関係)

使用物件の種類	区分	単位	使用料
電柱類	第一種電柱	一本につき一年	九九〇円
	第二種電柱		一、五〇〇円
	第三種電柱		二、〇〇〇円
	第一種電話柱		八八〇円
	第二種電話柱		一、四〇〇円
	第三種電話柱		一、九〇〇円
	その他の柱類		八八円
	共架電線その他上空に設ける線類	長さ一メートル	九円
	地下に設ける電線その他の線類	につき一年	五円
	路上に設ける変圧器	一個につき一年	八六〇円
	地下に設ける変圧器	使用面積一平方メートルにつき一年	五三〇円
	変圧塔その他これに類するもの及び公衆電話所	一個につき一年	一、八〇〇円
	郵便差出箱		七四〇円
	広告塔	表示面積一平方メートルにつき一年	二、二〇〇円
	その他のもの	使用面積一平方メートルにつき一年	一、八〇〇円
地下埋設物	外径〇・〇七メートル未満のもの	長さ一メートルにつき一年	三七円
	外径〇・〇七メートル以上〇・一メートル未満のもの		五三円
	外径〇・一メートル以上〇・一五メートル未満のもの		七九円
	外径〇・一五メートル以上〇・二メートル未満のもの		一一〇円
	外径〇・二メートル以上〇・三メートル未満のもの		一六〇円
	外径〇・三メートル以上〇・四メートル未満のもの		二二〇円
	外径〇・四メートル以上〇・七メートル未		三七〇円

	溝のもの				
	外径〇・七メートル以上一・〇メートル未満のもの				五三〇円
	外径一メートル以上のもの				一、一〇〇円
自動運行補助施設	道路法第二条第二項第五号に規定する自動運行装置による検知の対象として設置する導線その他の線類	地下に設けるもの	長さ一メートルにつき一年	五円	
		その他のもの		一八円	
	道路の構造又は交通の状況を表示する標示柱その他の柱類		一本につき一年	一、四〇〇円	
	その他のもの	上空に設けるもの	使用面積一平方メートルにつき一年	八八〇円	
		地下に設けるもの		五三〇円	
通路	上空に設ける通路		使用面積一平方メートルにつき一年	一、一〇〇円	
	地下に設ける通路			六六〇円	
	その他のもの			一、八〇〇円	
露店、商品置場類	祭礼、縁日等に際し、一時的に設けるもの		使用面積一平方メートルにつき一日	一三三円	
	その他のもの			一三二〇円	
看板類	看板(ア一子であることを除く。)	一時的に設けるもの	表示面積一平方メートルにつき一月	一三二〇円	
		その他のもの		二、二〇〇円	
	標識		一本につき一年	一、四〇〇円	
	旗ざお	祭礼、縁日等に際し、一時的に設けるもの	一本につき一日	一三三円	
		その他のもの	一本につき一月	一三二〇円	
	幕(道路法施行令)	祭礼、縁日等に際し	その使用面積一	一三三円	

	(昭和二十七年政令第四百七十九号)第七号第四号に掲げる工事用施設であるものを除く。)	し、一時的に設けるもの	平方メートルにつき一日	
		その他のもの	その使用面積一平方メートルにつき一月	1110円
	アーチ	車道を横断するもの	一基につき一月	11,100円
		その他のもの		1,100円
工事施設及び工事用材料置場		使用面積一平方メートルにつき一月	1110円	
第五号第四号に掲げるもの			市長が定める額	

備考

- 一 第一種電柱とは、電柱(当該電柱に設置される変圧器を含む。以下同じ。)のうち三条以下の電線(当該電柱を設置する者が設置するものに限る。以下この号において同じ。)を支持するものを、第二種電柱とは、電柱のうち四条又は五条の電線を支持するものを、第三種電柱とは、電柱のうち六条以上の電線を支持するものをいふものとする。
- 二 第一種電話柱とは、電話柱(電話その他の通信又は放送の用に供する電線を支持する柱をいい、電柱であるものを除く。以下同じ。)のうち三条以下の電線(当該電話柱を設置する者が設置するものに限る。以下この号において同じ。)を支持するものを、第二種電話柱とは、電話柱のうち四条又は五条の電線を支持するものを、第三種電話柱とは、電話柱のうち六条以上の電線を支持するものをいふものとする。
- 三 共架電線とは、電柱又は電話柱を設置する者以外の者が当該電柱又は電話柱に設置する電線をいふものとする。
- 四 表示面積とは、広告塔又は看板の表示部分の面積をいふものとする。
- 五 表示面積、使用面積若しくは使用物件の面積若しくは長さが一平方メートル若しくは一メートル未満であるとき、又はこれらの面積若しくは長さに一平方メートル若しくは一メートル未満の端数があるときは、一平方メートル又は一メートルとして計算するものとする。
- 六 使用料の額が年額で定められている使用物件に係る使用の期間が一年未満であるとき、又はその期間に一年未満の端数があるときは月割をもつて計算し、なお、一月未満の端

数があるときは一月として計算し、使用料の額が月額で定められている使用物件に係る使用の期間が一月未満であるとき、又はその期間に一月未満の端数があるときは一月として計算するものとする。

七 使用の期間が一月未満の使用についての使用料の額は、この表により算定された額に百分の百十を乗じた額とし、その額に十円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てる。